

図書だより



—令和5年12月12日：飯山満中図書館—

急に冬らしく、寒くなってきました。夜は冬の星座が綺麗で、寒さを忘れて夜空を見えています。皆さんにとって今年はどうな年でしたか。やり残したことは片付けて、新たな気持ちで新年を迎えられると良いですね。読書が足りない人はまだ間に合います。図書館に来てください。本を選ぶお手伝いをします。

図書館に来てください

《 本の福袋いかがですか？ 》

図書委員厳選のお勧め本が福袋になりました。中の本は借りてからのお楽しみです。



その他の情報

《 冬の特別貸出が始まりました 》

12月8日からは1人5冊まで借りられます。返却期限は1月16日なので、冬休みに家で利用したい本がある人はたくさん借りてください。図鑑や一部のマンガも貸出しています。

《 イベント情報 》

12月13日(水)は紙芝居をやります。時間のある人は観に来てください。

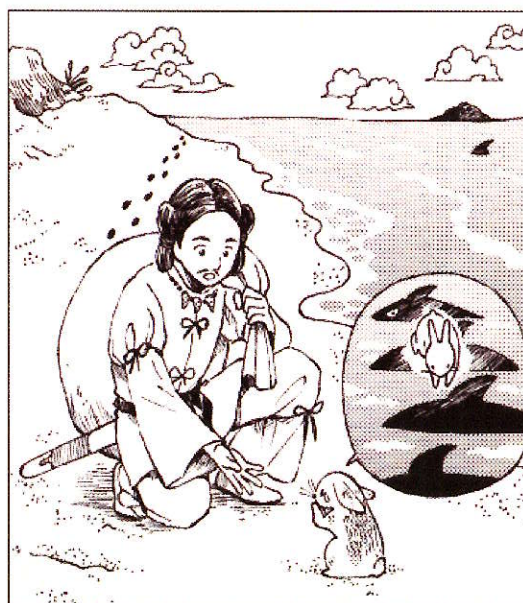
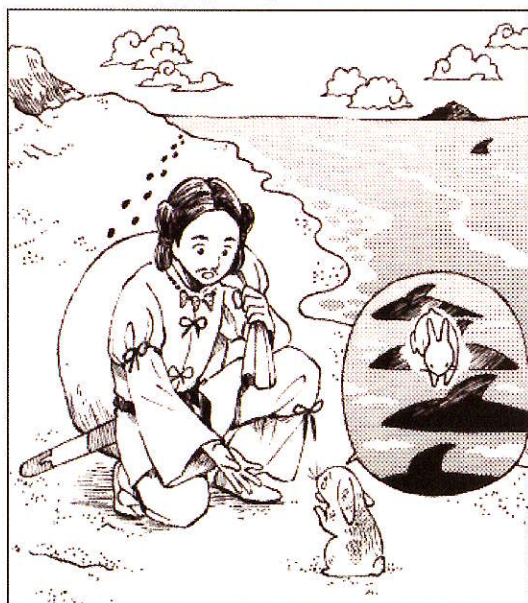
来年1月には百人一首大会を開催します。詳しいことは1月に図書委員からお知らせがあります。

ぜひ図書館に足を運んでください。

名作まちがいさがし

「因幡の白兔」
「古事記」より

オオナムチは兔に泣いている訳をたずねました。兔は海を渡るため、さめに「兔とさめのどちらの一族が多いのか、さめたちを海上に並べてくれたら上を渡って数えよう」と言ってだましたことがばれ、毛皮を剥がされたと答えました。下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください。



答えは十八日から図書室前に掲示します